

# お知らせ

平成28年12月5日  
大洲河川国道事務所

## 平成28年度 南いよ風景かいどう協議会を開催しました。

11月29日道の駅やすらぎの里にて、愛媛大学生を招き、南いよ風景かいどう協議会※を開催しました。

南いよ風景かいどう※の各地域におけるイベントに参加した学生からは、「すばらしい自然があり、その自然や歴史がしっかり受け継がれている。」、「接待を受けながら地元の方と楽しく会話でき、元気がもえた。」、「圧倒される大きさ、歴史的に価値のある空石積みがすごく良い。」など、学生目線による魅力や、同イベントPRポスターの製作に向け「みち」をキーワードにしたキャッチフレーズ案について発表してもらいました。

羽鳥会長と白柳副会長からは、「それぞれの地域でしか味わえない経験が何かを議論しながらそれをアピールする方法を探っていければ良い。」、「どうやって日常を豊かにしていくのかという発想の転換をしながら、先を見据えた議論が出来ると良い。」などと、総括していただきました。

引き続き本協議会としても、同イベントPRポスターの製作等に取り組むと共に、南いよ風景かいどう※の更なる活性化や交流人口の増加を目指し議論していきたいと思えます。

※別紙参照



## ○南いよ風景かいどう

南いよ風景かいどうは、平成19年11月に日本風景街道※に登録されたルートで、宇和海や鬼ヶ城山系を中心とした豊かな自然、南伊予に息づく文化、1000年以上も続く遍路文化で培われたお接待の心など、南予の風土・風景を次世代に継承すること、また、その魅力を全国に紹介し、広く交流人口を高めることを目指して活動しており、その範囲は、国道56号、320号、381号、県道8号線、345号線を中心とした、愛媛県南予地域の1市3町(宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町)におよびます。

南いよ風景かいどうHP <URL <http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/michi/huukeikaido.html>>

## ○南いよ風景かいどう協議会

愛媛県南予地域の住民や経済団体、大学関係者及び道路管理者等で構成した活動主体が協働のもと、南予地域における道路ならびにその沿道や周辺地域を舞台とし、豊かな自然と人の営みを基盤とした、魅力ある歴史、伝統、文化によって彩られた美しい風景を守り、育む取り組み等を実施し、以て、地域活性化や観光振興に寄与することを目的に設立しています。

※日本風景街道とは、国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に、多様な主体の協働により行われるものです。

また、「地域の資源」と「活動する人たち」、「活動内容」、「活動の場」から構成されるもので、それらを総称して「風景街道」といいます。

日本風景街道HP <URL <http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>>

